

異形棒鋼 (Deformed steel bar)

KISI-CON

JIS規格



KH685・785



ASTM規格



K S 規格



算定単位

1 t

算定対象段階

最終財 中間財

製造段階 (原材料調達、原材料の輸送、製品の製造)
および間接影響

製品の型式、主要仕様・諸元

製造サイト：大阪府岸和田市

主な規格:JIS G 3112 (SD295、SD345、SD390、
SD490)

・その他の規格

大臣認定品 高強度せん断補強筋用鉄筋棒鋼
KH685,KH785

ASTMAX615 (GR40,GR60)、AX706 (GR60)

KS D 3504(SD300、400)

寸法 : D10~D41

問い合わせ先

岸和田製鋼株式会社

TEL : (072) 438-0118

<http://www.kishi-seiko.co.jp/>

登録番号

JR-AJ-22012E-A

適用PCR番号

PA-180000-AJ-03

PCR名

建設用鉄鋼製品 (中間財)

公開日

2022年5月24日

検証合格日

2022年4月1日

検証方式

個品別検証方式

検証番号

JV-AJ-22012

検証有効期間

2027年3月31日

PCRレビューの実施

認定日等 2019年10月1日

委員長 松野 泰也

(千葉大学)

第三者検証者*

外部検証員 南山 賢悟, 山岸 健

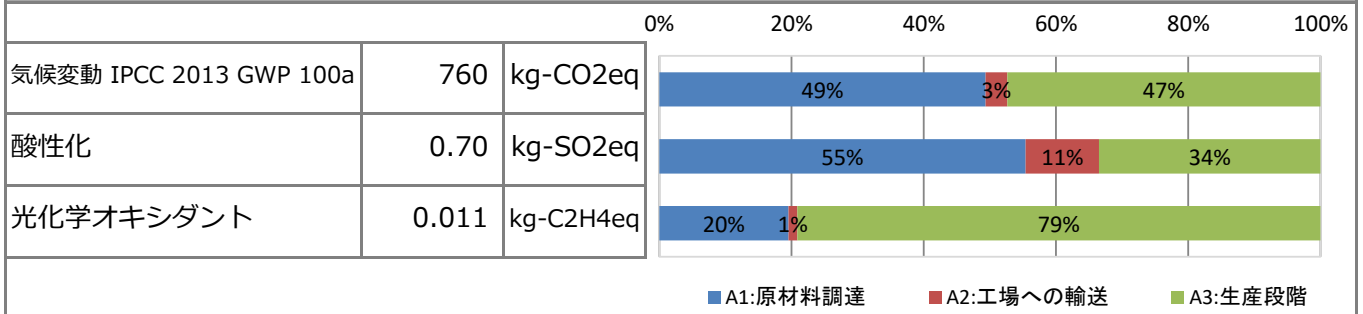
ISO14025およびISO21930に従った本宣言及びデータの
の独立した検証

内部

外部

*システム認証を受けた事業者内の検証の場合は、システム認証を行った
審査員の名前を記載。

① ライフサイクル影響評価結果



※端数処理により合計欄の値と内訳の合計値は若干異なる場合があります。

内訳	項目	単位	合計	A1:原材料調達	A2:工場への輸送	A3:生産段階	D:間接影響
気候変動 IPCC 2013 GWP 100a	kg-CO ₂ eq	7.6E+02	3.7E+02	2.5E+01	3.6E+02	2.2E+02	
オゾン層破壊	kg-CFC-11eq	1.5E-06	1.4E-06	2.1E-10	1.1E-08	4.0E-08	
酸性化	kg-SO ₂ eq	7.0E-01	3.9E-01	7.8E-02	2.3E-01	3.4E-01	
光化学オキシダント	kg-C ₂ H ₄ eq	1.1E-02	2.1E-03	1.4E-04	8.5E-03	4.7E-02	
富栄養化	kg-PO ₄ -eq	5.4E-06	5.2E-06	1.8E-13	1.7E-07	4.0E-03	

② ライフサイクルインベントリ分析関連情報

項目	値	単位
非再生可能資源	-4.0E+01	kg
非再生可能エネルギー	2.7E+02	MJ
再生可能資源	1.1E+04	kg
再生可能エネルギー	2.2E+02	MJ
淡水の消費	8.4E-02	m ³

③ 材料及び物質に関する構成成分

項目	値	単位
鉄 [Fe]	≥96.58	%
炭素 [C]	≤0.50	%
ケイ素 [Si]	≤1.00	%
マンガン [Mn]	≤1.80	%
リン [P]	≤0.06	%
硫黄 [S]	≤0.06	%

④ 廃棄物関連情報

項目	値	単位
有害廃棄物	0.00E+00	kg
無害廃棄物	9.2E-01	kg

※ライフサイクルにおける廃棄物量を示しています。

⑤ 算定結果に関する追加情報

- 間接影響として、JIS20915に基づく鉄鋼材料のリサイクル効果を評価し上記の表Dにその値を記載した。間接影響分は上記の表A1~A3の合計値に加算される。計算に使用したリサイクル率は93.1% (出展: 日本鉄鋼連盟、スチール缶リサイクル協会を使用)
- 輸送シナリオはPCRに従った。
- 電力原単位は「電力、一般電気事業者10社平均、2014年度」を使用した。
- 一次データの取得は2020年度である。
- 「③材料及び物質に関する構成成分」は、鉄以外は対象となる鋼材規格の各上限値のうち最大の物を示す。

⑥-1. その他の環境関連情報

ISO14001認定工場

⑥-2.有害物質に関する情報

項目	CAS No.	法令等
マンガン	7439-96-5	労働安全衛生法
クロム	7440-47-3	労働安全衛生法
銅	7440-50-8	労働安全衛生法
ニッケル	7440-02-0	労働安全衛生法

⑦使用した二次データの考え方

IDEA v2.1.3 を使用した。鉄スクラップのデータに関しては日本鉄鋼連盟のデータ、スチール缶リサイクル協会のリサイクル率は93.1%を使用した。

⑧備考

変更日：2022年6月24日 製品名称（英語）を修正。

変更日：2025年1月17日 エコリーフマークからSuMPO EPDマークに変更。

- データ算定の方法は、PCRおよび算定・宣言規程を参照してください。
- 比較については、算定・宣言規程に規定された条件を満たした場合にしか認められません。
(参照先URL：<https://ecoleaf-label.jp/regulation/>)